

電子情報通信学会 2009 年総合大会シンポジウム講演の企画について

電磁界理論研究専門委員会では、2009 年 3 月開催の総合大会において下記のシンポジウム講演を企画しました。奮ってご投稿くださいます様、よろしくお願い申し上げます。

記

期日：2009 年 3 月 17 日（火）～20 日（金）

会場：愛媛大学（松山市）

シンポジウム題目「電磁波デバイス設計に関する数値計算技法の最新動向」

提案趣旨：

近年のコンピュータ処理速度の飛躍的向上により、様々な分野でシミュレーション技術が開発されている。導波路やアンテナなどの電磁波デバイスの設計分野においても、これまで、多くの計算技法が提案されている。最近は、計算規模が増大する傾向にあり、高速化や並列化の計算技法を取り込んで種々検討されている。本シンポジウムは、電磁波デバイス設計に関する数値計算技法を開発している研究者や技術者が一堂に会して、最新動向や現在抱えている課題について討論を行い、知見を広めることを目的に提案するものである。

提案代表者：田中 充（大分大学工学部電気電子工学科）

オーガナイザー：横田 光広（宮崎大学工学部電気電子工学科）

E-mail: m.yokota@m.ieice.org

講演申込登録・原稿締切：

平成 20 年 11 月 14 日（金）～平成 21 年 1 月 7 日（水）17:00（厳守）

※ご投稿いただけます場合は、投稿時に著者・論文題名を宮崎大学・横田宛お知らせください。プログラムの事前編成に利用させていただきます。